

試験種目および試験の内容

郵便局長公募試験では、以下の内容により選考を行います。

1. 書類選考

採用希望調書および小論文で書類選考を行います。

《小論文のテーマについて》

以下のテーマについて記述していただきます。

特に、取り組みたいことについては、そう考えるに至った根拠や想定される効果等を論理的に記述してください。

①～⑤についての考え方を具体的に記入。

- ① 郵便局長への就任を希望する理由
- ② 郵便局長という職務に対するこれまでの職歴の活用についての考え
- ③ 勤務希望地域内において、郵便局長として取り組みたいと考えていること
- ④ これまで行ってきた地域活動の内容
- ⑤ その他（特筆すべき事項等）

①、②についての考え方、取り組みたいことを具体的に記入。

- ① 郵便局の責任者及びリーダーとしての心構え
- ② 金融機関の管理者として、自身及び社員にコンプライアンスを徹底させるための取り組み

①、②いずれかを選択して、取り組みたいことを具体的に記入。

- ① CS（お客さま満足度）を高めるための郵便局長としての取り組み
- ② ES（社員満足度）を高めるための郵便局長としての取り組み

2. 人物試験（第一次）

書類選考を通過した方に対して人物試験（第一次）を行います。

（1）適性検査

郵便局長としての職務適性を測るための検査です。

※適性検査は個別面接実施前までに受検していただきます。

（2）個別面接

課題解決能力やリーダーシップなどを測るため、個人面談およびプレゼンテーションを実施します。

①郵便局長になってどのような仕事をしていきたいか、マネジメントについてどう考えるか、郵便局長としての資質があるか等について面接官とのやり取りの中で確認します。

②プレゼンテーションは事前に通知する設定したテーマについて発表していただきます。発表の際は、資料を見ながら行っても構いません。その後質疑応答を行います。

3. 人物試験（第二次）

人物試験（第一次）を通過した方に対して人物試験（第二次）を行います。
人物試験（第二次）では郵便局長として適格であるかを総合的な観点からみます。

4. その他

試験内容は予告なく内容を一部変更する場合があります。予めご了承ください。